

第73期 中間報告書

2023年2月1日から2023年7月31日まで

金型微細加工 世界一

Micro machining

= 微細金型 =



PC-1.8X1

短納期対応・品質管理

Mass production

= 自社一貫量産体制 =



原料生産 → 金型自社加工 → 成型 → 焼成 → 精密加工 → 出荷 → 検査

世界最小の金型製造を可能にした技術による量産体制

TOMITA'S M4

Technique The smallest fine mold in the world.

小型のトミタ：小型サイズのエラストコアを得意としております。

低損失材：2N7材/2N8材/2N9



高温・高透磁率材：2HIT



高周波・高透磁率材：2H2C

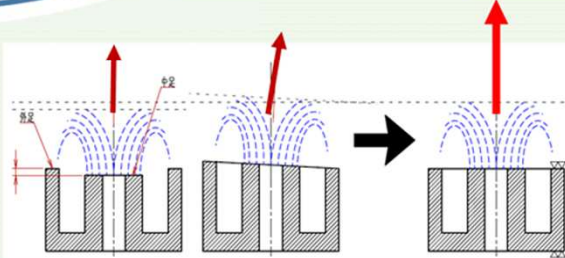


業界トップレベルの材質ラインアップ

Material Commitment

= 材質へのこだわり =

精密加工技術



Maximizing performance

= 性能の極大化 =



トミタ電機株式会社

(STANDARD 6898)

株主の皆様へ

ここに当第2四半期連結累計期間（2023年2月1日から2023年7月31日まで）における事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、インフレ対策を優先した金融引締め政策が各国で進行する中で、大規模金融緩和を続ける日本銀行だけが浮き上がり、ドルやユーロを始め殆どの通貨で円安が更に大きく進みました。

また、ウクライナ戦争が泥沼化する一方で、米中間の緊張関係が多方面に拡大して経済安全保障を標榜する様々な取引制約が世界の景気回復をペースダウンさせる原因となり、世界経済の先行きが不透明な状態となっています。

日本経済におきましては、円安に誘導されたインバウンド消費は回復したものの、コロナ禍の反動で増加した個人消費は物価上昇が影響を及ぼし、企業の設備投資も半導体など特定の業種は好調ですが、人手不足や人件費・光熱費高騰による企業倒産件数が増加傾向になるなど、不安定な状況が続いています。

このような事業環境の中、当社グループといたしましては、第1四半期に引続き、多くの顧客の在庫調整の影響から受注は全体として低調に推移しました。EV向けを除いて景気回復が遅れている中国市場では、特に情報通信関連の在庫調整が長引いております。日本市場におきましては、電流センサ向けや小型電源向けは引続き順調に推移いたしましたが、半導体製造装置向けの一部を除き産業機器向け、工作機械向けは在庫調整が続きました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は8億1千万円（前年同四半期比26.7%減）となりました。損益面では、営業利益は7百万円（前年同四半期比95.2%減）、経常損失は44万円（前年同四半期は1億5千8百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9百万円（前年同四半期比91.2%減）となりました。

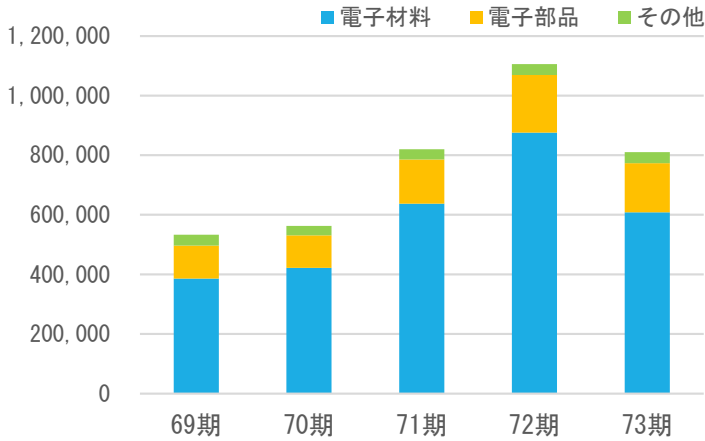
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年10月

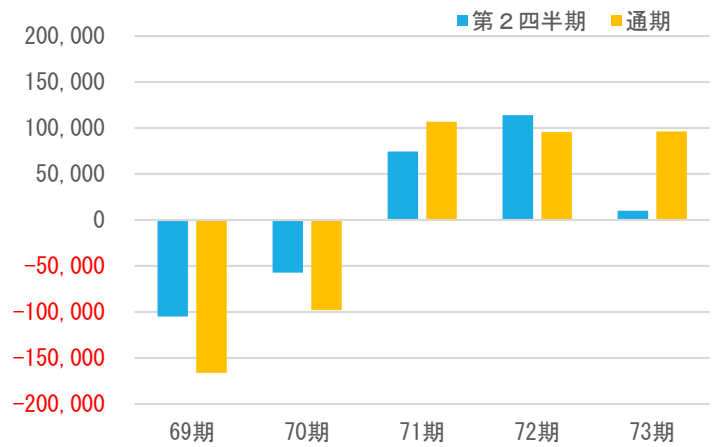
代表取締役社長
神谷哲郎

連結財務ハイライト

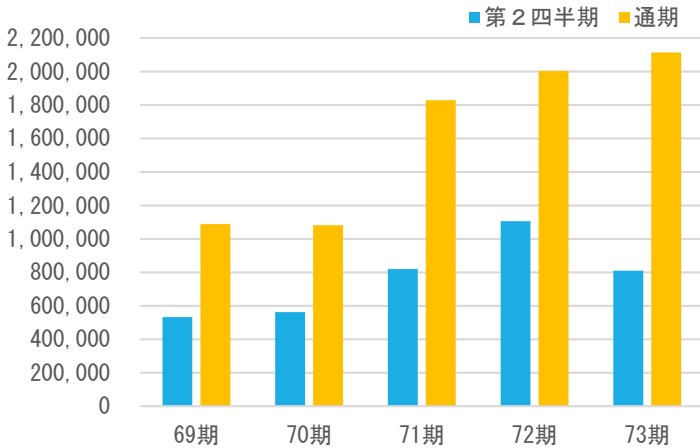
部門別販売実績（第2四半期）（千円）



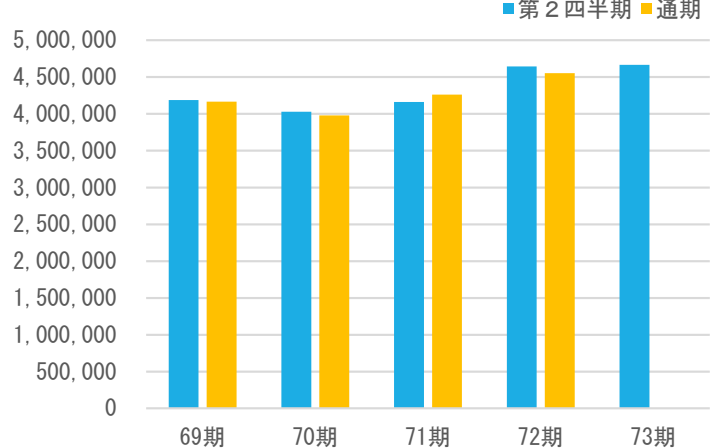
親会社株主に帰属する当期純損益（千円）



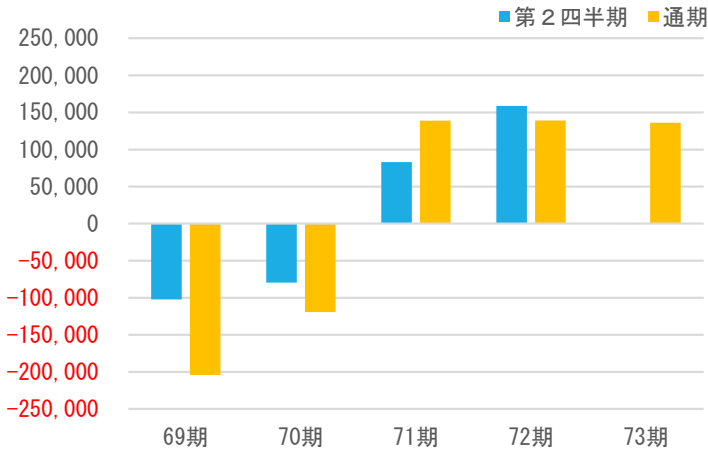
売上高（千円）



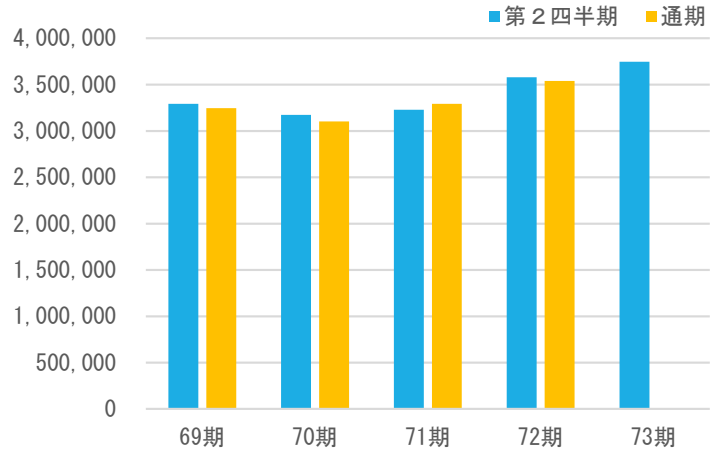
総資産（千円）



経常損益（千円）



純資産（千円）



（注）第73期の通期は業績予想によるものです。

通期の見通し

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結 累計期間業績	2024年1月期 見通し
売上高	810,149	2,114,000
営業利益	7,918	157,295
経常利益	△446	136,155
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	9,995	96,155

要約連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期末 (2023年7月31日現在)	前期末(参考) (2023年1月31日現在)
資 産 の 部		
流動資産	2,531,266	2,452,397
固定資産	2,135,572	2,101,663
資 産 合 計	4,666,839	4,554,061
負 産 の 部		
流動負債	206,202	313,444
固定負債	713,365	701,087
負 産 合 計	919,567	1,014,532
純 資 産 の 部		
株主資本	3,220,959	3,121,629
その他包括利益	524,886	417,899
新株予約権	1,426	—
純 資 産 合 計	3,747,271	3,539,528
負債及び純資産合計	4,666,839	4,554,061

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てにより表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期累計 (自2023年2月1日 至2023年7月31日)	前第2四半期累計 (自2022年2月1日 至2022年7月31日)
売上高	810,149	1,105,771
売上原価	575,297	684,080
売上総利益	234,851	421,691
販売費及び一般管理費	226,933	255,389
営業利益	7,918	166,301
営業外収益	6,272	4,554
営業外費用	14,637	11,936
経常利益	△446	158,919
特別損失	429	18,136
税金等調整前四半期純利益	△875	140,783
法人税等	△10,871	26,940
四半期純利益	9,995	113,842
親会社株主に帰属する四半期 純利益	9,995	113,842

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てにより表示しております。

株式の状況

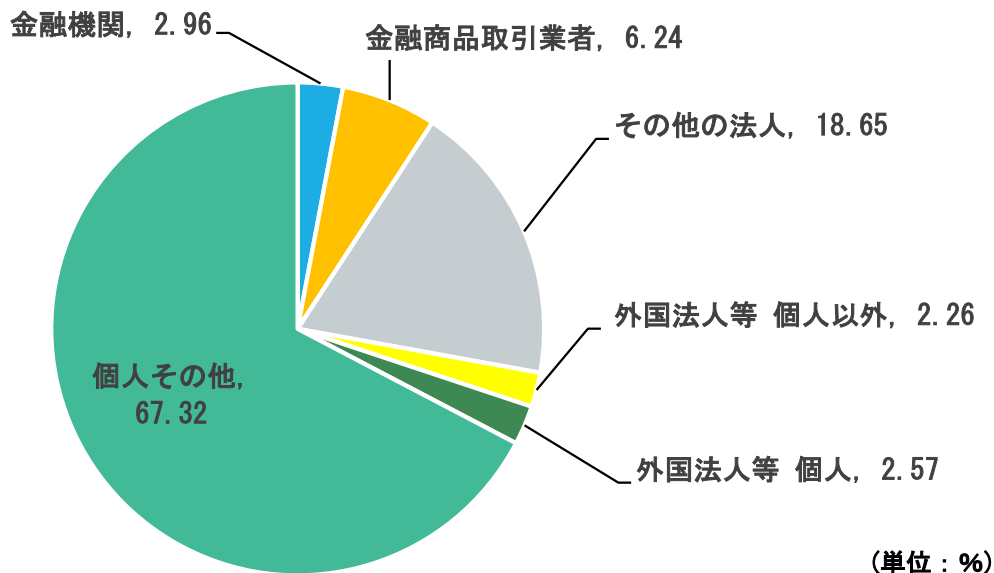
株式の状況（2023年7月31日現在）

発行可能株式総数 1,600,000株

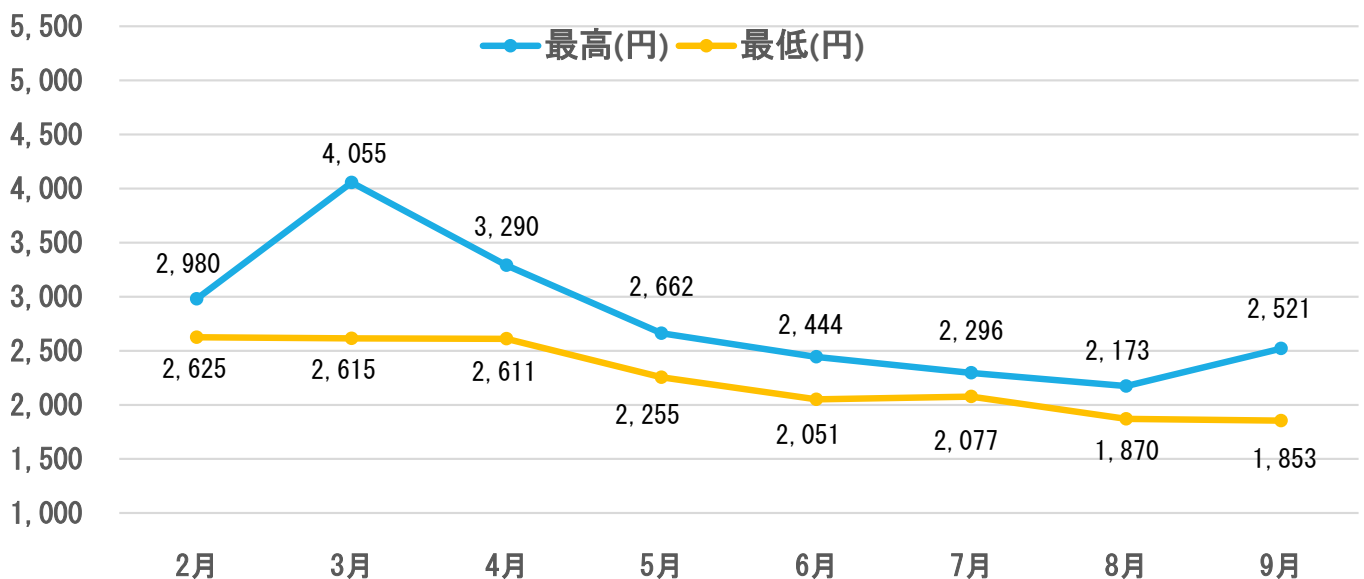
発行済株式の総数 816,979株

所有者別状況（2023年7月31日現在）

区分	株式の状況（1単元の株式数100株）							単元未満株式の状況（株）
	金融機関	金融商品取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他	計	
				個人以外	個人			
所有株式数（単元）	241	508	1,519	184	209	5,483	8,144	2,579
所有株式数の割合（%）	2.96	6.24	18.65	2.26	2.57	67.32	100.00	—



最近の月別最高・最低株価



(注) 株価は、株式会社東京証券取引所 スタンダード市場における最高・最低株価を記載しております。

株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
定時株主総会の基準日	1月31日
剰余金の配当の基準日	1月31日 中間配当を行うときは7月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (https://www.tomita-electric.com/)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

当社の株価情報からIR情報など日本取引所グループのWebSiteでご覧いただけます。

